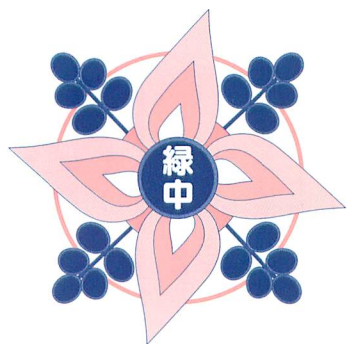




郡山市立緑ヶ丘中学校PTA会報

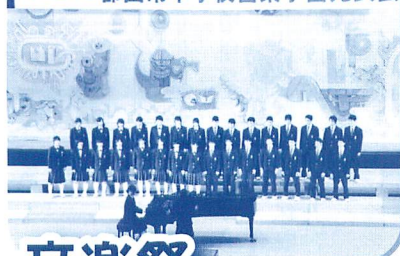
第32号

平成23年12月27日発行
郡山市立緑ヶ丘中学校PTA
広報委員会

生徒数	
1年	136名
2年	121名
3年	130名
計	387名
PTA会員数	347名
教職員数	25名

郡山市中学校音楽学習発表会

平成23年度 郡山市中学校音楽学習発表会



音楽祭



郡山市小中学校合奏祭



文化祭



除染作業



女子



男子

駅伝大会



チーム緑ヶ丘

校長 中村 隆志

東日本大震災の悲惨な体験をし今なお放射線の脅威にさらされる私たちが、逆に、人との絆の大切さや、普通に生活できることのありがたさを改めて再認識することができました。

私は、生徒達や保護者・地域の皆様と徐々に確かな絆が結ばれてゆく喜びと感謝の気持ちで日々ワクワクすごしております。そして、ブレザー姿で賢く大人っぽく、素直で明るくのびのびと学ぶ緑中生が大好きになりました。

この限りない可能性を持つ生徒

達、健康で幸せに生き抜く「生きる力」を培ってゆくためには、直面する課題に冷静に対処し、学校・保護者・地域の皆様が目標を共有し、それぞれがチームとしての役割を担い合うことがとても大切だと考えます。

三人集まれば、『グループ』ができ、そのメンバーが共通の目標に向かって知恵を出し合い行動すれば『チーム』ができあがります。

私は、『チーム緑ヶ丘』として、運命的に出会った生徒達も含めたみんなの絆を結ぶことこそ私の使命と肝に銘じております。みんなが『チーム緑ヶ丘』の目標（夢）を追いかけてみませんか。



除染作業について

PTA会計 岡田 浩一

東日本大震災による原発事故から九ヶ月が過ぎますが、除染作業についてはなかなか進んでおらず、保護者の皆様も不安な毎日をお過ごしかと思います。

緑ヶ丘中学校では、今までに校舎とプールの除染を行いました。又、校庭の表土除去については、小学校・幼稚園も合わせて年内実施の目標を実現させることができました。

郡山市でも先月「原子力災害対策直轄室」が設置され、除染マニュアルも策定されました。合わせて

緑ヶ丘地区町内連合会においても放射線対策委員会が設置され、放射性物質の除染に対する組織づくりが進んできました。

具体的には、公園の除染については郡山市が線量の高い場所より随時行っていくようです。通学路は連合会と協力し、側溝土砂の除去や清掃等を早急に行いたい所ではありますが、仮置場の確保が困難で予定が立っておりません。

緑ヶ丘PTAとしては、校地における落ち葉や駐車場に堆積している土砂の除去を、校庭の表土除去に合わせて行いたいと思いますので、除染作業へのご協力をお願いいたします。

翠 巒 祭

文化祭実行委員長

佐藤 亮祐

今回の文化祭は準備の段階から思い出深い物になりました。ビックアート作成やしおり作成などいろいろな仕事に難航しました。ですが、そんな時、学年のみんなが僕たちを手伝ってくれました。とてもうれしかったです。おかげで文化祭は大成功しました。僕はこの学校の生徒会長でよかったです。

生徒会長 鈴木 郁也

今年度の文化祭は、「笑(わらう) 幸せを呼ぶ宝物」をテーマに開催されました。今年の三月に東日本大震災に遭遇し、文化祭を開催するのも難しい状況の中で、そんな困難にも負けず生徒全員が一丸となってすばらしい文化祭にすることができたので、来年は今年以上に良い文化祭にしたいと思います。

三年生代表 中村 美幸

中学校最後の文化祭。合唱、ダンス、学年発表にひとりひとり全力で取り組みました。学年発表では、それぞれの趣味や特技を披露し、生き生きとした発表になったのではないかと思います。同じクラス内やグループ内での繋がりが一層強くなり、とても実りある最高の文化祭だったと思います。

二年生代表 今泉 幸奈

今回の翠巒祭を盛り上げようと、二学年も頑張りました。合唱の練習は、どの学級も精一杯取り組み、本番ではその成果を生かし、素晴らしい合唱になりました。楓萩展では、職場体験での経験を生かし、テーマの「笑」を意識した発表になりました。今年も、みんなの心に残る翠巒祭となったようです。

一年生代表 小野 雄生

翠巒祭という大きな行事が、僕の心を動かししました。なぜなら、「感動」「笑い」「涙」とてもいろいろな、感情をもたらししてくれたからです。さすがに、初めてのなので、どんなことを学んだりするんだろうと、とても、興奮していました。予想通りすばらしい翠巒祭でした。



PTA文化祭実行委員長

細川 隆男

皆様のご協力で無事終了する事が出来ました。準備運営の役員の方々には、厚く御礼申し上げます。生徒達においても達成感を感じる事が出来ました。最後に地域の方々のご支援に感謝申し上げます。

三学年委員長 本田美智枝

沢山の方々の御協力により沢山の商品が集まりました。商品の搬入から文化祭前日、当日と三年生の役員と手伝いにかけて出てくれた生徒達のお陰で大盛況のうちにバザーを終えることができました。

二学年委員長 菊地知嘉子

模擬店の準備作業等クラス役員の方々、お手伝いして下さいた保護者の方々に御協力して頂いたおかげで成しとげる事が出来、本当にありがとうございました。私自身とても良い経験になりました。

一学年委員長 青木 桂子

四月に入學して半年がたち、はじめての文化祭。一学年の担当は、「売店・喫茶」です。何もかも初めてで不安でしたが、みんなで協力して楽しく進める事が出来て、又無事に終わる本当に良かったです。

第16回バザー協力のお礼

バザー・資源回収の報告

第1回資源回収：一六六、一八五円
第2回資源回収：一八三、三七九円
PTAバザー・食堂

合計……………三八五、六五三元
……………七三五、二一七円

修学旅行

修学旅行実行委員長

添田 和優

八月三十一日から三日間、僕達三年生は関東方面への修学旅行へ行ってきました。

劇団四季の「キャッツ」に始まり、ディズニールゾート、国会議事堂など普段は絶対に味わえない特別な体験ができました。途中、トラブルに見舞われることもありましたが、それぞれに思い出深く、濃密な三日間となりました。でもその分、終わってしまった時の喪失感はすさまじいものでした。

三年一組代表 滝田 菜穂

震災の影響で夏に延期になった修学旅行。急な計画の変更が私達を襲った。しかし、先生方のサポートと全員の協力により、充実した三日間を過ごすことができた。当日は台風が心配されていたが、その影響は全く無く、鎌倉で



は歴史に触れ、ディズニールゾートでは思い切りはじけることができました。私は、この素晴らしい仲間と過ごした時間を絶対に忘れない。

三年二組代表 秋山 拓也

東日本大震災の影響で延期になった修学旅行。友達と過ごした三日間はもちろん忘れられない思い出になりましたが、旅行中に出会った人たちが、僕らが福島から来たことわかったと、「頑張れ」と応援してくださったことが何よりの思い出になりました。様々な人との「絆」の大切さを学ぶことのできた最高の修学旅行になり、とてもよかったです。

三年三組代表 中根 春奈

私達、三年三組は、修学旅行最終日に、月島で有名な「もんじゃ焼き」を食べに行きました。一組とは、別のお店へ行き、私達が行ったお店は、「だるま」というお店でした。貸切で、もんじゃ焼きは、二種類あり、その後、焼きそばも食べ、最後に、デザートが出ました。とてもおいしかったです。また、みんなで食べに行きたいと思いました。

三年四組代表 吉田 皓

僕達は修学旅行で東京、横浜へ行きまし。都会は、福島と違い高層ビルがたくさん立ち並び、緑がなくとても驚きました。ディズニールゾート、浅草、横浜中華街はどれも楽しい思い出になりました。鎌倉はいろいろな思い出がありましたが、今回の修学旅行が成功して、いろんな経験が出来たので良かったです。

先生紹介

中村 隆志
緑中生の限りない可能性に、日々ワクワクしています。それを最大限引き出すため精一杯頑張ります。



上石 直美

緑ヶ丘中生の素直さや豊かな表現力に感心する毎日です。精一杯努力していきたいと思っています。



高橋 玲子

すばらしい環境の中で才能豊かな生徒達と学べる幸せを感じています。よろしくお願



渡邊久美子

勉強や部活など様々な場面で活躍している緑中の生徒と、これから一緒に頑張りたいと思います。



齋藤 好雅

大空学級を担当します。緑に囲まれたすばらしい環境の中で充実した生活を送れること楽しみです。



穴戸 裕子

初めまして。生徒達が健やかに成長できるよう支援していきますのでどうぞ宜しくお願いします。

郡司 洋子
事務の郡司です。できる限り父母負担軽減を心がけていきますのでよろしくお願い致します。



育児体験教室



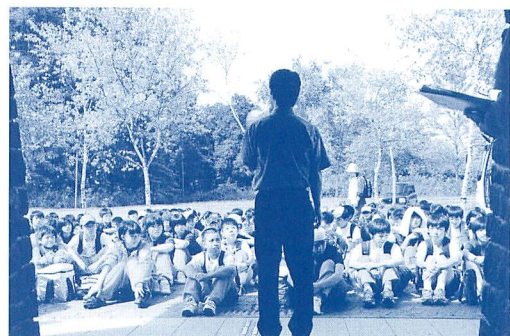
三年 堀口 亮介

今回は、妊婦体験や、人形での沐浴・おむつ交換などの実習を行いました。どれも大変で腰が痛くなりましたが、この体験を通して改めて、自分が家族にとっても大切に育てられてきたことが実感できよかったです。

自然体験教室

一年 力丸 愛

自然体験教室は、すべて自分達でやることになっていたので、班



1年

のチームワークが必要でした。初めの火おこしから時間がかかってしまったり、片付けで時間がかかってしまったりして大変でしたが、班の一人一人が自分のやるべきことを自分で見つけて進んで働いたり自分で考え行動できたと思います。

二年 今野沙理羽

私は今回、二回目の自然体験教室に行きました。震災の影響もあり、今年は食材を全て準備していただきました。

二年生は豚汁を作りました。班の仲間と協力しながら、皆、楽しく作れていたと思います。最後には、裏磐梯の五色沼を全員で散策しました。五色沼はとってもキレイでした。この自然体験教室で、自然の楽しさや福島県の自然の豊かさに改めて気付きました。



2年



三年 山野辺 一郎

三年生は、自然体験教室ということで国民休暇村へ訪れた。今年には東日本大震災の影響があったため、日付は変更されたが教室は開催されうれしく思った。三年生はカレーライスとサラダを作った。カレーのご飯は火の調節がとて難しかった。少し炊き過ぎるとこげてしまい、少し水を多く入れると米がふやけてしまう。このカレーライスをやるのに悪戦苦闘したものの、学級みんな協力して、楽しく活動できてよかったと思う。



3年

教養講座

教養講座に参加して

安藤扶美恵

今、私の家の玄関にフラワーアレンジメントの額が飾ってあります。教養講座に参加して作ったものです。買った物と違って、作った日に皆さんと話した事や先生に教えていただいた事等、見ているだけで色々思い出します。花に触れる心豊かな時間をつくって下さった講師の方を始め、ご準備下さった先生、教養委員の方々に心から感謝致します。

骨盤ゆがみ矯正体操に参加して

佐藤 幸子

講師に、大河原里美先生をお迎えしてゆつたりとした心地良い音楽の中無理なく身体を自然に動かす。自然に身体の変化を感じることもでき、楽しいひとときを過ごすことが出来ました。



芸術鑑賞教室

管弦楽部部長 関 明日香

私は、芸術鑑賞教室を受けられたことに感謝したいです。一緒にプロの皆さんと演奏するということで、楽しみな反面、少し不安でいっぱいでした。でも優しく、人を優しく思いやる心が、演奏の秘密だと思えることができました。



渡邊 真美